

地域における新たな燃料供給体制構築支援事業費

令和4年度概算要求額 14.0億円（新規）

事業の内容

事業目的・概要

- 地域の燃料供給体制については、電動車の普及等による石油製品の需要減や後継者・人手不足等により供給体制が脆弱になる地域が増加していくことが懸念されます。こうした中で、S Sは石油製品の安定供給を担いながら、石油製品販売以外のサービスにも取り組むことで、燃料供給体制を確保することが必要です。さらに、民間S Sの経営努力によってはS Sの維持が困難な場合には、自治体主導により地域の燃料供給体制の確保が必要となります。こうした課題に対応すべく、以下の取組を行います。

(1) 先進的 S S 事業モデル構築等支援

S Sの総合エネルギー拠点化、地域コミュニティ・インフラ化、多機能化、A I等を活用した業務効率化のため、先進的なビジネスモデルの構築等を支援します。

(2) 自治体による S S 承継等に向けた取組の支援

自治体主導による燃料供給体制の確保を円滑化させるため、①自治体による燃料供給に関する計画策定に要する経費、②当該計画に基づく、設備整備・撤去費用を支援します。

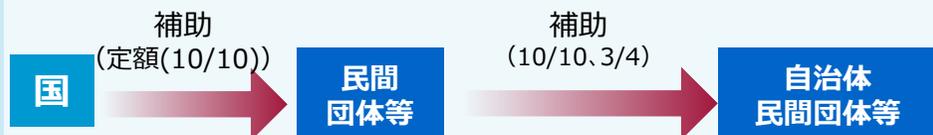
(3) S S 人材高度化支援

S Sの人材確保等のために、S Sの従業員のスキル向上を目的とした人材育成研修を支援します。

成果目標

- 先進モデルの創出や自治体主導による S S 承継等を通じて、地域の燃料供給体制を確保します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

(1) 先進的 S S 事業モデル構築等支援

- 先進的なビジネスモデルの実証事業等の経費を支援します。
- 実証事業等の成果については、広く共有することで、我が国全体の燃料供給体制の再構築につなげていきます。

(2) 自治体による S S 承継等に向けた取組の支援

- 自治体主導による、地域内の S S の承継や集約化等に関する計画の策定を支援します。
- 当該計画に基づく S S の承継、移転、集約化等に伴う、S S の設備整備費用や設備撤去費用等を支援します。



利便性の高い場所に移転した S S の例（宮城県七ヶ宿町）

(3) S S 人材高度化支援

- 次世代自動車整備技能、車のコーティング、タイヤ交換等の研修を通じて、S S 従業員のスキルを向上させ、S S の人材確保を図ります。